

防水形複層仕上塗材E 主材

アレス弾性ホルダー防水形

系 統 合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材

 適用規格 JIS A 6909 防水形複層塗材E 主材
 JIS A 6909 可とう形改修塗材E 主材

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

特 長

- 1) 各種旧塗膜への付着が優れており、シーラーレス塗装が可能です。
- 2) 各種下地への付着が優れています。
- 3) 長期耐久性が優れています。
- 4) 塗装作業性が優れています。
- 5) 防カビ・防藻性を有しています。
- 6) クラック充填性が優れています。
- 7) 緻密で滑らかな肌を有しており、上塗り塗装時の仕上がり性(光沢感)に優れています。

塗装条件

塗装方法	多孔質 ローラー				
希 釈 率	1~4%				
標準所要量 (kg/m ² /回)	0.8~1.5				
希 釈 剤	上 水				

 注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
 標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	16kg
2 混 合 比	—
3 色	白
4 つ や	つや消し
5 仕 上 が り 感	さざ波状
6 塗 料 比 重	1.40
7 溶 剤 比 重	1.00(上水)
8 加 熱 残 分	69%
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	—
11 有 機 則 / 特 化 則	—
12 消 防 法 による 危 険 物 区 分	非危険物
13 硬 化 剤 の 成 分 による 区 分	—

塗装間隔

項 目		温 度	23℃
		最 短	8 時間
標準塗装間隔	最 長	7 日	
	使 用 時 限	—	

JIS A 6909 適用システム

防水形複層塗材E	下塗材: エコカチオンシーラー、 マルチタイルコンクリートプライマー-EPO 主 材: 本品 上塗材: アレス水性弾性アクリル、アレス水性弾性ウレタン、 アレス水性弾性シリコン
可とう形改修塗材E	主 材: 本品 上塗材: アレス水性弾性アクリル、アレス水性弾性ウレタン、 アレス水性弾性シリコン

主な適用素材

コンクリート、モルタル、ALC板

主な適用下塗塗料

 エポMシーラー、エコカチオンシーラー、浸透形Mシーラー、
マルチタイルコンクリートプライマー-EPO

主な適用上塗塗料

 アレスアクアアクリル、コスモレタン、コスモシリコン、アレスアクアシリコンACⅡ、
アレスダイナミックTOP、アレスシルクウォール、アレス水性弾性シリーズ
セラMシリコンⅢ弾性、セラMレタン弾性、

使用上の注意事項

- 1) 低温時(5℃以下)、多湿時(85%以上)での塗装は避けてください。
- 2) モルタル・コンクリート素地のアルカリ度はpH10以下、表面含水率は10%以下(ケット科学社製(H-2))または5%以下(ケット科学社製HI-500シリーズ:コンクリート)
- 3) レンジまで乾燥させた後、適切な下塗りを塗装後に本品を塗装して下さい。
新設素材面や旧塗膜の吸い込みが著しい場合には、必ずシーラーを塗装して下さい。(推奨品: エコカチオンシーラー、エポMシーラー)
- 4) 塗装前には、漏水処理、クラック処理を行ってください。
- 5) 旧塗膜のチョーキング層は、高圧水洗等で除去してください。
- 6) 旧塗膜の浮きは、電動サンダー等で除去してください。
- 7) 目違い、段差などは樹脂モルタル等で補修してください。(補修後はシーラーを塗装してください。)
- 8) 換気の良い場所で取り扱い、容器はその都度密栓してください。
- 9) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(安全データシート)を参照して下さい。

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

※本製品説明書の内容には、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。